

御 案 内
ひ が ん え
「秋季 彼岸会法要」
(兼 秋の仏教婦人会法座)

◇ 講師 渡辺 崇之 師 浄覚寺 (朝倉市)

日 時	昼 席
9月18日(金)	13:30 ~ 15:10
※ お齋(お食事)があります 12時15分から門徒会館にて 参拝者の皆さまは、どなたでもいただけます	

【次 第】

1. お勤め (「お経」のお勤め)
2. 法 話 (仏さまのお話)

※参拝時は、お念珠をご持参ください

(お経本、式章をお持ちの方は、あわせてご持参ください)

※ご仏前は、賽銭箱前に設置してます、お盆にお預けください

～お彼岸のおこころ～

彼岸とは、いのちを終えて生まれていくさとの世界です。仏となった懐かしい方々がおられる、阿弥陀さまのお浄土のことです。阿弥陀さまは、『必ず救う、われにまかせよ』と、お浄土よりよびかけておられる。そのよび声は、『南無阿弥陀仏』の名号となって、今この私に届いています。

この私が阿弥陀さまに抱かれ、先にお浄土へ生まれた方々に導かれて、彼岸(お浄土)へと続く

ただ一つの道、念仏の道を歩むのです。そこに、“俱会一处”(『仏説阿弥陀 経』より)の世界、再び会うことのできる世界が恵まれるのです。

ご先祖のお墓(納骨堂)参りと合わせて、と一緒に『南無阿弥陀仏』のおこころをいただく仏事です。浄土真宗のご門徒として、「南無阿弥陀仏」のおこころをお聴聞させていただきます。

法座は、どなたでもご参拝できます。どうぞお参りくださいませ。

千部山 真 教 寺(浄土真宗本願寺派・西本願寺)

〒811-1222 那珂川市下梶原2-8-1 電話 092-952-2429